圖いくら多数でも離ればなれでは力がない。多数が団結したら、初めて力がある。

圖労働者の団結が即ち組合だ。組合の無い労働者は、力の無い労働者だ。力の無い労働者は永久に資本家の奴隷である。

圖然しいくら組合を拡大して見ても三人五人ずつ、恩少くの組合を拡大して居たのでは、何の力もない。

圖吾々は先ず第一に、この会社の工場に働いて居る労働者全体の一大組合を造らねばならぬ。それには各工場各々の労働者から、五六名宛の工場委員を選挙し、この委員代表を相談させればよい。

圖次に第二段には会社だけの組合が出来たなら、他の鉄工や機械工の組合と聯合して共同の行動を取ることが必要である。それでこそ吾々は初めて資本家との力が出来てくる。吾々は最早負ける事はない。勝利は吾々のものである。

圖今度の争議に勝っても負けても、吾々は必ずこれを機械に組合を組織しなければならない。何となれば吾々労働者の生活は、断えず脅かされて居る。吾々の生活は不断の闘争である。だから何時でも闘争の準備が出来て居なければならない。

圖同志よ僚友よ、吾々は今度の争議によって、団結の必要を知った。吾々の力は只団結である。いざ吾々の組合を組織しよう!! この争議に勝ったなら永久に勝ったのだ! この争議に負けたら、近い未来に勝利を得る為めに!

労働者団結せよ!!

11.3.13

471

横濱船渠會社爭議情報(三月廿七日午後二時報)

三月廿七日ノ状況

一、本日ハ給料支払日ナルヲ以テ多少動揺ヲ免カレザルモノト豫期シタルモ案外平穏ニテ午前八時ヨリ午後一時迄給料受取ノ爲自ラ會社ニ出頭シタル者二千八百三十五名外ニ自宅ニ送金ヲ依頼セル者七百十七名アリテ何レモ價格表記ニテ送金セリ。尚六百五十名許リ未払ノモノアルモ夕方迄ニハ自ラ受取リノ爲出頭スル見込ナリ(給料ハ二月十五日ヨリ今月二十七日迄ノ分ニシテ廿八日以降休業)

二、朝来團体的行動更ニナク頗ル平穏ニシテ爭議本部ニ約二十名其他ノ事務所ニ少数参集